

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成26年3月27日(2014.3.27)

【公表番号】特表2013-519636(P2013-519636A)

【公表日】平成25年5月30日(2013.5.30)

【年通号数】公開・登録公報2013-027

【出願番号】特願2012-552352(P2012-552352)

【国際特許分類】

C 0 7 K	14/755	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	47/48	(2006.01)
A 6 1 K	47/34	(2006.01)
A 6 1 K	47/36	(2006.01)
A 6 1 K	38/43	(2006.01)
A 6 1 P	7/04	(2006.01)

【F I】

C 0 7 K	14/755	Z N A
C 1 2 N	15/00	A
A 6 1 K	47/48	
A 6 1 K	47/34	
A 6 1 K	47/36	
A 6 1 K	37/465	
A 6 1 P	7/04	

【手続補正書】

【提出日】平成26年2月7日(2014.2.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つのPEG重合体および少なくとも1つの多糖とコンジュゲートしたFVIIIバリアント。

【請求項2】

前記多糖がPSAである、請求項1に記載のFVIIIバリアント。

【請求項3】

末端欠失型Bドメイン内のO連結オリゴ糖を介してPEG重合体またはPSA重合体と共有結合によってコンジュゲートしたBドメイン末端欠失型FVIII分子であり、FVIII活性化が前記O連結重合体の除去をもたらす、請求項1~2のいずれか一項に記載のFVIIIバリアント。

【請求項4】

末端欠失型Bドメイン内のO連結オリゴ糖を介してPEG重合体と共有結合によってコンジュゲートしており、N連結オリゴ糖を介して少なくとも1つのPSA重合体と共有結合によってコンジュゲートしている、請求項1~3のいずれか一項に記載のFVIIIバリアント。

【請求項5】

A1ドメイン内の1つの二重分枝N連結オリゴ糖およびA3ドメイン内の1つの二重分枝N連結オリゴ糖に連結された2~4つのPSA重合体を含む、請求項4に記載のFVIIIバリアント。

【請求項6】

A1ドメイン内の1つの二重分枝N連結オリゴ糖に連結された1つまたは2つのPSA重合体を含む、請求項4に記載のFVIIIバリアント。

【請求項7】

A3ドメイン内の1つの二重分枝N連結オリゴ糖に連結された1つまたは2つのPSA重合体を含む、請求項4に記載のFVIIIバリアント。

【請求項8】

前記PEG重合体のサイズが30～50kDaである、請求項1～7のいずれか一項に記載のFVIIIバリアント。

【請求項9】

PSA重合体のサイズが40～50kDaである、請求項1～8のいずれか一項に記載のFVIIIバリアント。

【請求項10】

Bドメイン末端欠失型FVIIIバリアントであり、Bドメインが配列番号2に記載のアミノ酸配列を含む、請求項1～9のいずれか一項に記載のFVIIIバリアント。

【請求項11】

請求項1～10のいずれか一項に記載のFVIIIバリアントを作製する方法であって、FVIII分子を少なくとも1つのPEG重合体および少なくとも1つの多糖とコンジュゲートする工程を含む方法。

【請求項12】

請求項11に記載の方法によって取得されたFVIIIバリアント。

【請求項13】

請求項1～10または12のいずれか一項に記載のFVIIIバリアントを含む医薬組成物。

【請求項14】

1つまたは複数の薬学的に許容できる添加剤をさらに含む、請求項13に記載の医薬組成物。

【請求項15】

請求項1～10のいずれか一項もしくは請求項12に記載のFVIIIバリアントまたは請求項13もしくは14に記載の医薬組成物を含む医薬。

【請求項16】

血友病Aを治療するための、請求項15に記載の医薬。